

ちょっと

知ってほしい話

vol.5



令和元年 10月 発行

発行元 地域連携課

医療法人社団 徳成会

八王子山王病院

Hachioji Sannou Hospital



10月はピンクリボン月間です

「乳がんで悲しむ人を一人でも減らしたい」との思いから、1980年代にアメリカで始まったピンクリボン運動。毎年10月を『ピンクリボン月間』とし、「乳がんの早期発見・早期治療」を啓発・推進する取り組みが、全国の行政や市民団体、企業などで実施されています。



さあ、乳がん検診を受けましょう！

（（ 視触診 ））

乳房の形状や左右差、くぼみやひきつれなどの有無を見ます。次に乳房やわきの下に触れて、しこりの有無を調べます。

（（ マンモグラフィ検査 ））

乳腺専用のX線検査です。板状のプレートで乳房を挟み、うすく引き伸ばして撮影します。しこりがあるとレントゲンに白く映ります。マンモグラフィ検査は、早期乳がんのサインであるごく小さな石灰化も白く写し出せるのが特徴です。



（（ 超音波（エコー）検査 ））

しこりの有無、大きさ、わきの下のリンパ節への転移があるかを調べます。乳房のしこりが良性か悪性かを判断するのに有効です。

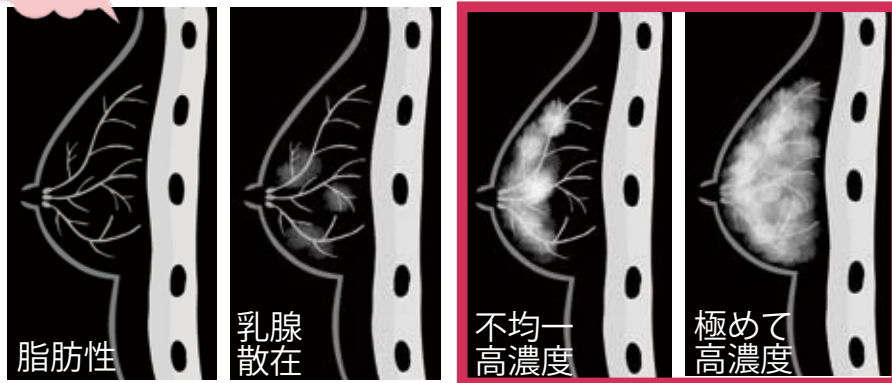


高濃度乳腺

～デンスブレスト～

を知っていますか？！

あなたはどのタイプ??



〈デンスブレストとは…〉

乳房は主にマンモグラフィ検査で白く写る「乳腺」と、黒く写る「脂肪」から成り立っています。乳腺が発達している方では乳房全体が白く写ります。このような乳房をデンスブレストと言い、同じく白く写るしこりや石灰化が発見されにくい傾向にあります。

超音波検査では乳腺に隠れたしこりを見つけることができ、マンモグラフィ検査と組み合わせることでより精度の高い検診を受けることができます。

デンスブレスト

しこりや石灰化

見つけやすい

見つけにくい

八王子市の乳がん検診率

日本は乳がん検診先進国（アメリカ：80.8%）に比べ、乳がん検診受診率が34.2%と大変低く、その中でも八王子市はさらに低い受診率23.3%となっています。乳がんは、日本人女性の11人に1人がかかると言われていますが、早期に発見すれば約99%が治ると言われています。八王子市乳がん検診の対象者は40歳以上の女性市民（2年に1度対象）となっております。当院では市の乳がん検診の他、自費の乳がん検診も実施しておりますので、市の検診を今年受けられない方や対象年齢でない方でも乳がん検診を受けることができます。

監修：八王子山王病院 乳腺外科 尾作 忠知